

孤独・孤立対策強化月間特別企画

コミュニティにおける 専門職の役割について考える



孤独・孤立 対策
官民連携プラットフォーム
5月は、「孤独・孤立対策強化月間」です

地域との連携・協働が生み出す新たな支援のカタチ

- 支援制度や専門支援機関、NPO団体等のテーマ性や専門性を持った団体と、血縁・地縁・社縁といった従来の共同体の連携・協働が、新たなソーシャルキャピタルを醸成し、地域課題を解決に導く??
- ※ソーシャルキャピタル…社会や地域における、人々の信頼関係・結びつきを意味する概念
- 既存の支援制度の対象となりにくいケースや「8050」・ダブルケアなど、複数の生活課題を抱えるケースであっても、地域との連携・協働で見えてくる新たな支援のカタチがきっとみつかります

実施日 **令和6年5月28日（火）**

実施場所 **ウェルとばた 12H・I研修室** 定員 **50名** ※先着順
(北九州市戸畑区汐井町1番6号)

応募対象 **孤独・孤立対策に取り組む支援者や地域活動を行っている人（分野不問）**

応募方法 右の二次元コードまたは下記のURLから電子申請システムでお申込みください。
<https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu/smart-apply/surveys/1046067318995306334>



【研修スケジュール】※途中参加・途中退席OKです

時間	内容	講師
9:00 ~ 9:10	《オリエンテーション》 孤独・孤立対策について	北九州市 地域福祉推進課
9:10 ~ 9:30	《事例発表》 北九州市の地域福祉活動について	北九州市社会福祉協議会
9:35 ~ 11:05	《講義1》 コミュニティにおける 専門職の役割	東京都立大学 人間社会学科 准教授 室田 信一 氏
11:15 ~ 12:15	《講義2》 地域共生社会づくりの実践	三股町社会福祉協議会 コミュニティデザインラボ 所長 松崎 亮 氏
13:15 ~ 14:00	《座談会》 北九州市における地域共生社会 づくりについて考える	室田准教授/松崎所長/ 北九州市社協/北九州市
14:10 ~ 16:50	《グループワーク》 地域との連携・協働について 考える	室田准教授/松崎所長/ 北九州市社協/北九州市

【スペシャルゲスト】
東京都立大学 人間社会学科 准教授
室田 信一 氏



専門は地域福祉の実践研究やコミュニティ・オーガナジジング。アメリカの大学・大学院でソーシャルワークを学び、その後、ニューヨーク市内のNPOでコミュニティ・オーガナイザーとして勤務。
帰国後、同志社大学大学院に進学。大阪府社会福祉協議会の社会貢献支援員や大阪府茨木市のNPOにてコミュニティソーシャルワーカーとして勤務。大阪大学での特別研究員を経て、2012年4月より現職。
厚生労働省重層的支援体制整備事業国研修企画委員、内閣府子供の未来応援基金事業審査委員会委員、東京都社会福祉審議会委員など

【スペシャルゲスト】
三股町社会福祉協議会
コミュニティデザインラボ 所長
松崎 亮 氏

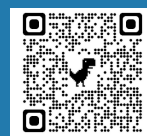


本気で地域共生社会の実現を目指し活動していくために、重層的支援体制整備事業のもと、宮崎県三股町社会福祉協議会の中につくられた、住民発プロジェクトを促進する実践支援研究室「コミュニティデザインラボ」を運営。個別課題や地域課題に関心をもった住民主体のプロジェクトに伴走し、地域住民と共に地域活動を楽しみながら、地域にとっての新たな価値を探索している。

※研修内容は多少変更になる可能性があります。予めご了承ください。

【主催】
北九州市
北九州市孤独・孤立対策等連携協議会

【問い合わせ】
北九州市保健福祉局地域福祉推進課
電話番号 : 093-582-2060



北九州市ホームページ